



東海大学マイクロ・ナノ研究開発センター 2025 年度シンポジウム



主催：東海大学マイクロ・ナノ研究開発センター

共催：大学院総合理工学研究科、博士学生支援ワーキンググループ、総合科学技術研究所、先進生命科学研究所、次世代研究創成拠点

日程：2025 年 10 月 10 日（金） 14:00～17:15

場所：19 号館 2 階 207 オープンマルチアトリエ

主題：ナノ構造制御と先端プロセスが拓く次世代機能性ナノ材料の新展開

【プログラム】

- | | |
|-------------|---|
| 14:00～14:05 | 開会の挨拶
濱本 和彦（東海大学 副学長） |
| 14:05～14:30 | 講演 1 「2 次元バイオマテリアルとしての高分子ナノ薄膜」
岡村 陽介（東海大学マイクロ・ナノ研究開発センター／工学部応用化学科） |
| 14:30～14:55 | 講演 2 「レーザー量子加工による表面改質と機能付与の最新動向と展望」
橋田 昌樹（東海大学総合科学技術研究所／京都大学化学研究所） |
| 14:55～15:20 | 講演 3 「フレキシブルペロブスカイト太陽電池に向けた TiO_2 ナノ粒子分散液の
低温・全溶液プロセス」
富田 恒之（東海大学理学部化学科／マイクロ・ナノ研究開発センター） |
| 15:20～15:30 | 休憩 |
| 15:30～17:10 | 基調講演「ナノ結晶と自己組織化技術で進化するペロブスカイト太陽電池」
宮坂 力 教授（桐蔭横浜大学） |
| 17:10～17:15 | 閉会の挨拶
稲津 敏行（東海大学 学長補佐） |